

- ◎13日(日)3130~15:30みやま市瀬高町大江舞ハウス
- ○19日(土)13:30~15:30福岡市中央区舞鶴 九州キリスト教会館
- ○27日(日)13:30~15:30熊本市北区高平熊本聖書フォーラム

イースター礼拝

主催:熊本聖書フォーラム

福岡・久留米・みやま バイブルスタディ

(キリスト教プロテスタントの教会です)

熊本聖書フォーラムのホームページ https://seishoforum.net/kumamoto/top/ このサイトの中に問合せ受付もあります



イースターは、イエス・キリストの復活を祝う祭りです

イエス・キリストとは・・・

イエスは、今から約2千年前、紀元前7年頃、イスラエルのベツレヘムで生まれました。当時のイスラエルは、ローマ帝国の支配下にありました。旧約聖書の預言によれば、キリストの出現が近い時期であり、イスラエルの人々はキリストが現れることを待ち望んでいました。

「キリスト」とは、イスラエルの王、それも永遠に生きて地上に正義と平和の世界をもたらす王を意味します。

イエスは十字架刑に・・・

旧約聖書の預言では、キリストが現れるときには、預言者が出て誰がキリストであるかを示すと言われていました。

そのとおりに、紀元26年、洗礼者ヨハネと呼ばれる預言者が出て、 イエスがそのキリストであると人々に示しました。イエス、33歳頃です。

イエスは、それから3年半の間イスラエルの国内を巡って、キリストであることを示す数多くの奇跡を行いました。

ところが、イスラエルの指導者たちはイエスをキリストとは認めず、 紀元30年4月7日、無実の罪でイエスをローマ総督に訴え、その日の うちに、イエスは十字架にかけられ、死んで墓に葬られました。



イエスは三日目に復活した・・・

しかし、イエスは三日目によみがえりました。それも、単なる蘇生ではなく、二度と死ぬことのない体をもって復活したのです。そして、復活から40日後、弟子たちが見ている中を天に昇っていかれました。

イエスの復活は、イエスがキリストであることの証明です。永遠に生きる王であり、やがてこの地上に帰り、この地上に正義と平和をもたらしてくださるお方です。

信じる者も復活の体を受ける・・・

聖書は、イエスの十字架上の死が全人類の罪の身代わりであったと教えています。そのことを信じるならば、私たちは罪を赦され、永遠のいのちを受け取ることができます。

そして、永遠のいのちを受けた人は死んでも、イエスが復活したのと同様、二度と死ぬことのない体をもって復活し、キリストの国に立つことが約束されています。イエスの復活は、イエスに続く信者たちの復活の見本でもあるのです。

イエスを信じるならば、イエスと同じ復活の体をいただき、再びこの 地上に、愛する人々とともに立ちます。

イースター礼拝、今年のテーマは「復活の体」

今年のイースター礼拝では、イエス・キリストの復活の体がどのようなものであったかを、お話しします。あなたもイエスを信じて、永遠のいのちをお受けください。お待ちしています。